

福島県立
須賀川創英館高等学校
2022
Sukagawa Soeikan
High School

おとなから大人へ



「おとな」から「大人」へ 君たち自身が「これから(キャリア)」を プロデュースできる学校

3年後、10年後、20年後。皆さんは、どんな大人になりたいですか？

その時、誰とどんなことをして、日々を過ごしていきたいと思いますか？

自分がこうありたいと思う姿を描き、実現にむかって学び、行動し続ける。

あなたのこれからの生き方(キャリア)を考え、

そのために必要な基礎力を育むのが本校のめざす教育です。

ここで3年間の学びを終えた時、自らの人生に責任を持って主体的に歩んでいける

ひとりの「大人」へと成長していることでしょう。

POINT.1

大学進学から就職まで多様な進路を実現

POINT.2

一人ひとりの歩みに合わせた学習指導

POINT.3

地域との関わりの中でキャリアを描く探究的な学習

POINT.4

ICTを活用した「分かる」「不安にさせない」授業



須賀川創英館高校 4つの学びの特色

「社会に貢献できる人材」の育成をめざし、5教科の学力向上だけに留まらない探究的な取組を展開しています。

01 地域と連携した学び

まちの担い手から、
現場の動きや考え方を教わる。



どのように地域がつくられているのか。どんな人がまちを支えているのか。地元企業や行政、教育・医療機関などと連携を図り、校外での学びの場を創出します。地域で活躍する人の生の声を聞いたり現場に足を運んだりすることで、地域への興味関心を深め、地域活性につながる課題解決力を育みます。

02 キャリア探究

興味ある職業と地域課題をかけ合わせ、
進路実現にむけた探究活動に取り組む。



1年生の段階から、卒業後の進路実現にむけたプログラムを展開。地域で活躍する職業人の講話や大学見学、インターンシップなどを通して、生徒一人ひとりの興味関心や夢を進路実現へと結びつけます。希望する職業や進路と、地域の課題や取り組みを関連付けながら探究することにより、自己だけでなく地域への理解を深めます。

03 学校設定科目「経済社会と人間」

「大人」として備えておきたい
現代社会を生き抜く力を育む。



18歳で成人を迎えるということは、高校を卒業すると同時に、ひとりの「大人」として社会を歩いていくということ。そこでは、目まぐるしく変化する時代を生き抜く力が求められます。経済や金融、法律など、社会人として欠かせないリテラシー(知識や応用力)を培い、社会課題に対して主体的にアプローチできる人材の育成をめざします。

04 充実したICT環境

「分かる」「不安が消えた」
デジタルの強みを生かした学び。



1人1台タブレット時代に向け、大型ディスプレイやカメラを配備し、さらに他校に先駆けて全教室にWi-Fiを装備するなど、ICT機器を活用した学習を推進します。例えば、インターネットで情報収集をしたり、動画を見て学んだり、生徒や教員とデータ共有をしたり。デジタルならではの学習が生徒の主体性や活発なコミュニケーションを促し、学びを深めます。

須賀川創英館高校って、どんな高校？



学校の名前の由来は？

須賀川・長沼両校の校訓を引き継いだ須賀川創英館高校の校訓「自律・叡智・創造」のなかから、創と叡をとって学校名が決められました。あらゆる社会課題を見つめ、これからの地域づくりを担う時代の先をゆく学びを展開していきます。



キャリアって何ですか？

「キャリア=就職・経歴」という意味で使われることもありますが、本校では自己実現のために生涯にわたって学び続けるものと考えています。一人ひとりの可能性を広げるステップであり、生き方そのものでもありとらえて学びに取り組みます。



なぜキャリア指導に力を入れているのですか？

自分の人生をどのように歩んでいくのか。その問いは、高校を卒業して大人になっても、あるいは大学に進学しても就職しても考え続けるテーマです。どんなときも、いかなる状況でも、社会を生き抜くための支えになるのは知識や思考力、実践力。それらの基礎を培うためにキャリア指導に力を入れています。

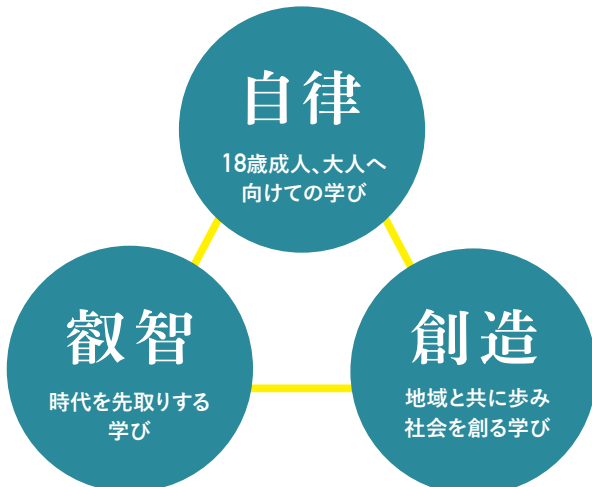


やりたいことや進路が見えていません。大丈夫ですか？

大丈夫です。これから一緒に考えていきましょう。本校では1年生の段階から、卒業後の進路について考える授業があります。ただ座って勉強するだけではなく、自分の興味ある仕事や分野について調べたり、現地に行ってみたりと、生徒一人ひとりの進路実現をサポートする取組がたくさんあります。



三つの校訓



教育目標

地域社会・国際社会の一員として、様々な課題を捉え、それらの解決に自らが主体的に参画し、自他共に認め合いながら、社会に貢献していく人材を育成する。

求める生徒像

日々の授業をとおして、教科、科目の学習や18歳成人へ向けた取り組みに興味・関心を持ち、自ら校内外の教育活動に意欲的に取り組み、自身のキャリア形成を積極的に図る生徒を求めています。

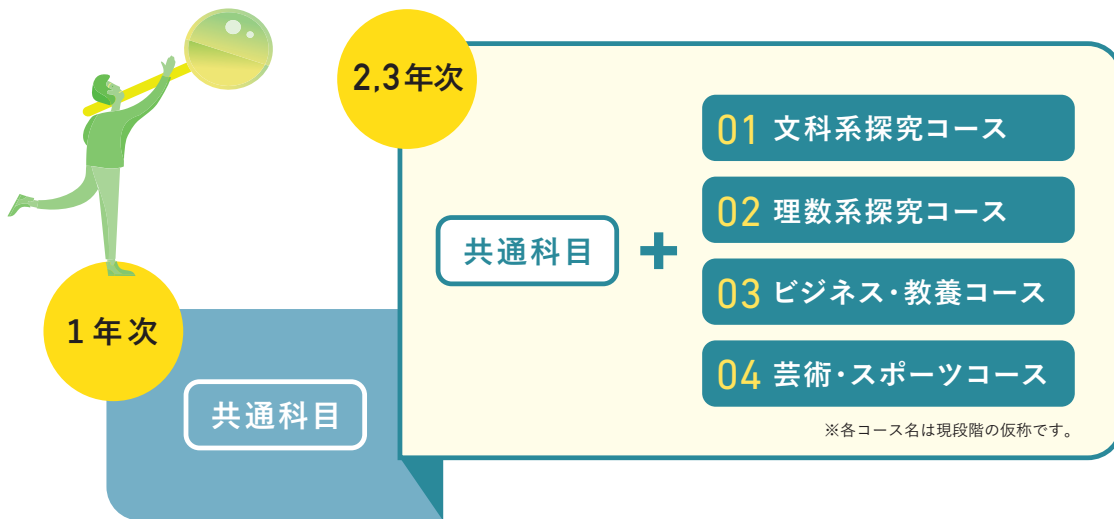
教育方針

- 主体的に物事を捉え、社会の変化に対応し、たくましく生きる力を持った人材の育成に努めます。
- 探究活動の充実を図り、学ぼうとする意欲と力を引き出す教育を実践します。
- 生徒指導の充実と個々の生徒理解に配慮し、健康な心身の育成及び各々の進路希望の実現に努めます。
- 生徒が躍進できるよう各種活動を支援し、地域と共に歩む魅力的な学校づくりに努めます。

第一志望の進路実現 コース制の充実!

一人ひとりの進路実現を後押しする 4つのコース

キャリア指導推進校として、生徒の幅広い学習ニーズに対応した教育活動の充実により、
大学進学から就職まで多様な進路希望を実現します。



01 文科系探究コース

英語を含めた表現力を養い、文系の大学進学をめざす。

- ▶ 国公立をはじめとした大学・短期大学進学をめざすコース
- ▶ 進学に必要な学力にくわえ、英語力を含めた表現力を習得する
- ▶ プレゼンテーションなどの表現活動を取り入れた授業を展開し、コミュニケーション力を養う

[主な進路先] 国公立大学、私立大学、短期大学など

部活動

自分たちがつくり、
盛り上げていく
須賀川創英館高校へ。

文化系、スポーツ系、さまざまな部活動により
学校全体の活力を高めます。
また、生徒が主体となって
学校づくりを推進する校風を、
生徒会から広げていきます。

運動部

- 野球部
- 陸上部
- サッカー部
- バasketボール部
- バレーボール部
- 卓球部
- 弓道部
- 体操部
- ソフトテニス部
- 柔道部
- ハンドボール部
- バドミントン部
- テニス部
- ソフトボール部





02 理数系探究コース

県の特別プログラム(保健・医療コース)実施校

論理的思考力を備えたテクノロジー人材、医療人へ。

- ▶ 国公立をはじめとした理工系、医療系(看護師・検査技師など)の大学・短期大学進学をめざすコース
- ▶ 進学に必要な学力にくわえ、科学的に探究する視点を身につけるデジタルや医療分野の基礎学力を培い、外部講師による講話や医療体験なども実施

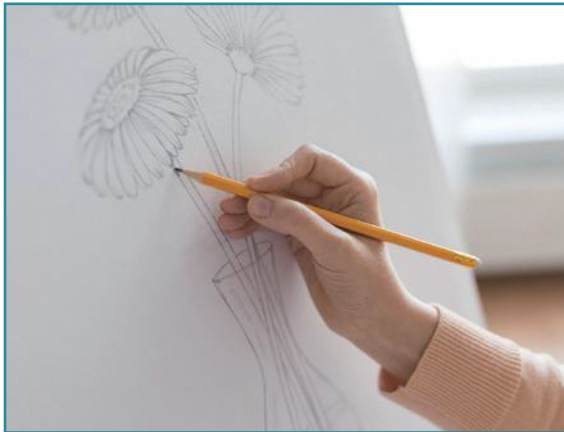
[主な進路先] 国公立大学、私立大学、短期大学、看護専門学校など

03 ビジネス・教養コース

現場で生きる実践力を培い、地域づくりをリードする。

- ▶ 社会で活躍するために必要な実践力を身につけるコース
- ▶ 進路実現の基盤となる学力を習得する
- ▶ 商業系科目の学習や資格取得、インターンシップや企業訪問などの体験活動などにより地元産業への理解を深め、勤労観を身につける

[主な進路先] 就職、専門学校など



04 芸術・スポーツコース

専門性を磨き、まちを元気にするプレーヤーへ。

- ▶ 芸術系・体育系の上級学校進学をめざすコース
- ▶ 専門知識と高度な技能を習得する
- ▶ 絵画、器楽、スポーツ総合演習などの演習科目にくわえ、保育園、幼稚園、スポーツ施設でのインターンシップなど体験活動に取り組む

[主な進路先] 大学、短期大学、専門学校など



文化部

- 文学部(文芸部)
- 美術部
- 吹奏楽部
- 商業部
- 新聞部
- 合唱部
- JRC部
- 理科部
- 茶道部

※現在想定している部活動です。名称は変わる場合があります。



2022年(令和4年)4月、須賀川高校と長沼高校の統合校として

須賀川創英館高等学校が開校します。

両校の歴史・伝統を発展的に受け継ぎ、よりいっそう地域と連携し、

地域を支える核となって活躍する、

社会に貢献できる人材の育成に努めてまいります。

須賀川高等学校



東京オリンピックマラソン銅メダリスト円谷幸吉像

校訓

叡智 情熱 躍進

- 明治40年 須賀川町立商業補習学校設立
- 大正8年 福島県須賀川町立商業学校設立
- 昭和23年 福島県立須賀川高等学校に組織変更
- 平成7年 商業科をオフィス情報科およびビジネス会計科に改編、普通科が男女共学となる。
- 平成19年 創立100周年
- 平成29年 創立110周年

長沼高等学校



校訓

自律 友愛 創造

- 昭和23年 福島県立岩瀬農業高等学校長沼分校設立
- 昭和42年 創立20周年
- 昭和47年 福島県立須賀川高等学校に所属移管し、福島県立須賀川高等学校長沼分校となる
- 昭和53年 福島県立長沼高等学校として独立
- 平成10年 創立50周年・独立20周年
- 平成30年 創立70周年・独立40周年

福島県立須賀川創英館高等学校

Sukagawa Soeikan High School

〒962-0863 福島県須賀川市緑町88番地

TEL.0248-75-3325(代表)

FAX.0248-72-7114

<https://sukagawasoeikan-h.fcs.ed.jp/>

web

須賀川高等学校 <https://sukagawa-h.fcs.ed.jp/>

長沼高等学校 <https://naganuma-h.fcs.ed.jp/>

